

第 16 回全国 QC サークル発表大会を開催

2026 年 4 月 28 日、「第 16 回 全国 QC サークル発表大会」を開催しました。

本大会は、日々の改善活動の成果や工夫を発表・共有し、さらなる成長と相互学習につなげることを目的として毎年開催しているものです。

今回は全国の物流拠点から 20 チームがエントリーし、選考を経て 6 チームが本大会で発表を行いました。

選考委員による審査の結果、以下のとおり各賞が決定しました。

➤ 最優秀賞

広島ロジスティクスセンター（中四国 G）

「ケース単位以外の商品仕分け作業における生産性向上」

➤ 優秀賞

茅ヶ崎センター（首都圏 3 G）

「作業ミス削減」

豊橋ロジスティクスセンター（東海・北陸 G）

「商品汚損・破損削減への取り組み」

➤ 努力賞

米子ロジスティクスセンター（中四国 G）

「高品質な作業を実現する組織づくり」

北九州ロジスティクスセンター（九州 G）

「配送時の商品破損削減」

福岡北ロジスティクスセンター（九州 G）

「折りたたみコンテナ整理改善への取り組み」

最優秀賞チーム 活動概要（広島ロジスティクスセンター）

1.活動テーマ

ケース単位以外の商品仕分け作業における生産性向上

2.テーマ設定理由

広島ロジスティクスセンターでは、商品を小分けで仕分けする作業エリアにおいて、取扱物量の増加に伴い、一部エリアへ作業負荷が集中していました。その結果、作業終了時間の遅延や長時間労働が発生

しやすい状況となっており、改善が課題となっていました。

3.主な取り組み

チームでは、日々のミーティングを通じて作業状況を分析しムダな動きや非効率な作業の削減に取り組みました。主な改善内容は以下のとおりです。

- ・補充作業エリアの細分化による作業効率向上
- ・商品配置の見直しによる作業動線の改善
- ・補充ルール見直しによる作業回数削減
- ・品切れ対応や再移動など、間接作業ロスの削減

4.成果：

これらの取り組みにより、以下の成果につながりました。

- ・作業生産性 117%向上
- ・作業達成率 109%向上
- ・長時間労働の削減
- ・仕分け作業終了時間を約 2 時間 30 分短縮



〈広島 LC の皆さん〉

【QC サークル活動について】

QC サークル活動とは、職場のメンバーが小グループで自主的に改善活動を行い、安全性・品質・作業効率・職場環境などの向上を目指す取り組みです。メンバー同士で課題を共有し、改善策を考え実践することで、働きやすい職場づくりや人材育成にもつながっています。

〈QC サークル発表大会の様子〉



今後も当社では、全国の物流拠点の安全・品質・生産性・環境などの各分野で継続的な改善活動を推進し、従業員が安心して働ける職場づくりと、より良い物流サービスの提供を通じて、社会に貢献してまいります。

(人財開発部門)